



市議会だより

No.229

編集者 桑原 薫
木村 裕・六島 久子
豊田 稔・山根 孝

発行所
吹田市泉町1丁目3番40号
吹田市議会事務局
電話 06(6384)1231

基本台帳の閲覧制限条例を制定

通介護所保者険食費負担額の一部を助成



9月定例会は、9月9日から10月3日までの会期で開かれました。市民の個人情報保護するため必要な制限を行う住民基本台帳の閲覧の制限に関する条例案をはじめ、介護保険のデイスサービス等利用者の食費負担額の一部助成を行うための経費を計上した平成17年(2005年)度の一般会計補正予算案や、公の施設の指定管理者の指定など、市長から提出された議案は、すべて可決されました。

また、平成16年(2004年)度の一般会計と9特別会計並びに水道・病院会計の決算認定は、継続審査とし、特別委員会を設置して、12月定例会までの閉会中に審査することになりました。

心臓に電気ショックを与えることができる器械。

2 特別会計

介護保険会計では、介護保険法の一部改正等に伴い、1億3975万円が減額補正されました。

また、前年度の国・府支出金等の精算に伴う返還金などとして、老人保健医療会計で6793万円、国民健康保険会計で20万円が補正されました。

下水道会計では、十三高槻線公共下水道移設事業に1887万円が補正されました。

主な条例

住民基本台帳の閲覧制限条例

市民の個人情報保護するため、閲覧の対象者を氏名及び住所により特定しない閲覧の請求を拒むものとする制限等を行うものです。

新芦屋上地区計画区域内の建築物制限条例

新芦屋上の東京三菱銀行千里丘運動場跡地(約4ha)における(4施設)。(賛成多数で可決)

契約の締結

市庁舎高層棟サッシ改修及び外壁塗装工事(1億8322万円)

佐竹台市民ホール改築工事(建築工事)(1億2566万円)

市官岸部中住宅建替工事(建築工事)(5億9325万円)

る建築物に関する制限を定めるものです。

市税条例の一部改正

65歳以上の者のうち、前年の合計所得金額が125万円を超える者に対する平成18年(2006年)以降の市民税の減免措置の廃止等を行うものです。(賛成多数で可決)

改正

総合福祉会館条例の一部改正

介護保険法の一部改正に伴い、老人福祉センターにおいて食事の提供を受ける利用者が負担すべき食費の範囲を拡大するものです。なお、食費負担額の改定は、本年11月利用分から適用するものです。(賛成多数で可決)

人事

9月定例会では、次の方々の選任に同意しました。

- 人権擁護委員(任期3年)
高浜町4番9号
四宮 眞男氏
山田西1丁目22番A2 90号
藤原 俊介氏

決算・企業決算審査特別委員会を設置

平成16年(2004年)度の一般会計と9特別会計並びに水道・病院の事業会計、あわせて12件の決算が9月定例会に提出されました。

議会は、これらの決算を審査するため、二つの特別委員会を設置し、閉会中に前年度予算の執行状況と効果について審査します。

- 委員 木村 裕
委員 中本 美智子
委員 梶川 文代
委員 中野 紀世志
委員 山根 孝
委員 伊藤 孝義

- 企業決算審査特別委員会
委員長 藤木 祐輔
副委員長 坂口 正実
委員 岡谷 佐知子
委員 池淵 隆之
委員 福屋 隆之
委員 由上 勇
委員 塩見 みゆき
委員 藤田 稔
委員 倉川 重一
委員 倉沢 恵

予算
1 一般会計
平成17年(2005年)度一般会計予算は13億1705万円が補正され、総額が1023億3328万円となりました。

補正の主な内容は、過去に心肺停止患者が発生している公共施設等にAED(自動体外式除細動器)の設置を行うための経費に1010万円、介護保険

のデイスサービス等利用者の食費負担額の助成事業に1105万円、南工場跡地のタイオキン類等の土壌対策工事設計委託料に690万円、紫金山公園整備事業に2億2286万円、高機能消防指令センター整備事業に7億3677万円、吉志部瓦窯跡工房跡整備事業に1億4385万円などです。

(注)AED(自動体外式除細動器)：電気ショックが必要な心臓の状態を自動的に判断し、

公の施設の指定管理者の指定
公の施設の管理を行う指定管理者の指定を行うもので、指定の期間は、いずれも平成18年(2006年)4月1日からの3年間です。

吹田歴史文化まちづくりセンター、内本町コミュニティセンター、コミュニティプラザ、亥のまちコミュニティセンター、ミニミニプラザ、消費生活セ

力に合わせてひっぱれ、ひっぱれ / (佐井寺小学校3年生)

力